

急な雨漏りのトラブル、お任せください！

低価格！短工期！丁寧な仕事！



雨漏り工事！

ロープランコによる足場無し工法だから、なんと！



足場代 ¥0

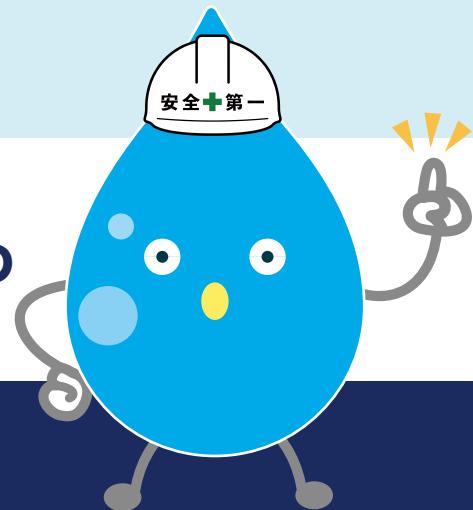
(だって足場が無いんだもの。)

熟練された職人による、足場を組まずロープランコなどを使用しての
「足場無し工法」で工事費用の大幅なコストダウンと工期の短縮を実現。

特殊工事もお任せ！

雨漏り修理はもちろん、雨樋や
コーティングの打替え、外壁塗装などの
様々な高所作業もお任せ下さい！

雨漏り工事 / 屋根工事 / 外壁洗浄 / 塗装工事
ビル・マンションのリニューアル工事



自慢の建物を創る
D man

株式会社 ディーマン

<https://www.dman.co.jp>

〒555-0023 大阪府大阪市西淀川区花川1丁目16-14

06-6476-5666

(受付時間 平日 9:00~17:00)

まずはお電話、メールでお問い合わせ下さい！

見積
無料



経年劣化とオーナー様のお悩み

建物の修繕工事…

やらなくちゃいけないのは、前からわかって
いましたが…。修繕工事と言えば、足場を
組んでの大掛かりな工事…。
工事費だってバカにならないし。
「あーあ、もう少し先に考えよう。」



でも…、放っておいたらこんなことに… (泣)

外壁のクラック（ひび割れ）

屋上防水の劣化

コーティングの劣化



外壁のクラックやシールの亀裂からの入り込み、連絡を下さった入居者様の動産もびしょ濡れ。
急を要する修繕ですが、入居者様に在宅頂かねばならないなど、こちらの都合ではうまく進みません。
その長い間、不便な生活を強いられた入居者様は怒り心頭。結局、工期も延びて工事費もかさみ、
良いことなし。オーナー様はもうヘトヘトです。

下階の天井仕上材の損傷

下階の天井材にシミ

下階の天井材の剥離



**足場代￥0
見積無料**



自慢の建物を創る
Dman
株式会社 ディーマン
<https://www.dman.co.jp>

06-6476-5666
(受付時間 平日 9:00~17:00)

まずはお電話、メールでお問い合わせ下さい!

雨漏り修繕の主な調査内容例について



外壁調査の一例 2021年6月実施



「足場無し工法」による外壁打診調査

外壁タイルの浮き、クラック（ひび割れ）、コーティング、及びシールの劣化を確認致しました。



外壁タイルの浮きの確認

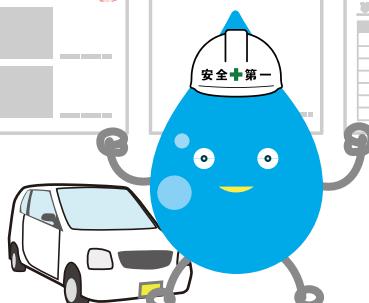


シールの劣化の確認



1時間程度の散水調査

後日、調査報告書・ご提案書・御見積書 etc をお持ちして、ご説明にお伺いさせて頂きます。



D man 自慢の建物を創る

株式会社 ディーマン

<https://www.dman.co.jp>

06-6476-5666

(受付時間 平日 9:00~17:00)

まずはお電話、メールでお問い合わせ下さい!



雨漏りのよくある原因

雨漏りのよくある原因TOP5

よくある雨漏りの原因を1位から5位までのランキング形式で解説致します。



第1位 屋根材の割れ、欠け、ズレ

スレートや瓦などの屋根材に破損・脱落・強風による消失があり、露出した屋根下地から天井裏に水が染み込んでしまうパターンです。

第2位 屋上床の防水層の劣化

ウレタン・FRP・シートなど形成された防水層の撥水力・防水力が経年劣化で低下し、水を通すようになり建物内に染み込むようになったパターンです。

第3位 外壁材のひび割れ・コーティングの劣化

5mm以上のクラック（ひび割れ）があった場合は、ほぼそれが原因です。コーティングと呼ばれる充填剤が痩せたりしていて、水が侵入している疑いもあります。

第4位 窓サッシの劣化

サッシ廻りは、雨水が当たりやすく、留まりやすく、劣化も起こりやすいという原因が3拍子揃った部位なのです。

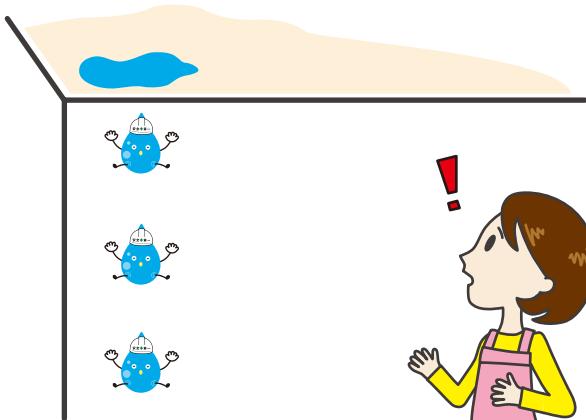
第5位 雨樋の詰まり・破損

雨樋の異常箇所から外壁に直接流れている雨水が、隙間を通して室内に染み込んでいる場合があります。



全体的な流れ_その1

①漏水が発生したら...



ビルのほとんどの場合、S造と呼ばれる鉄骨造やRC造という鉄筋コンクリート造、SRC造という鉄骨鉄筋コンクリート造で、いずれも鉄やコンクリートが使われています。鉄は水に触れると錆が発生し、強度を低下させていきます。ビルの雨漏りもまた、素早く対処しないと建物の寿命を著しく縮めてしまうのです。

②応急処置



建物と設備だけでなく、ご入居者様の家財なども守らなければなりません。雨漏りさせないための定期的なメンテナンス、雨漏りした場合の早急な対処、どちらも欠かせないものなのです。

③簡易調査 (無料)



雨漏りを修理するときには、まず原因の調査から始めます。原因がはっきりしていれば、その後の対処がスムーズになります。



④本格調査 (有料)

外壁打診・散水・サーモグラフィー等による特定調査を行います。

外壁打診調査



散水調査



サーモグラフィー調査



特定率95%以上

ご必要であれば、大規模修繕のご提案もさせて頂きます！

自慢の建物を創る
Dman
株式会社 ディーマン
<https://www.dman.co.jp>

06-6476-5666

(受付時間 平日 9:00~17:00)

まずはお電話、メールでお問い合わせ下さい！



全体的な流れ_その2

⑤修繕工事

株式会社ディーマンでは、
ほぼ全ての防水工事を行うことが可能です。

●シーリング工事（保証期間 5年）

外壁のつなぎ目などをシーリング材で埋め、防水性や耐震性をもたらす工事です。

●FRP 防水（保証期間 10年）

主にベランダ・バルコニーの床に施す、耐衝撃性や耐水性、成形性にも優れた
プラスチック材料を用いた工事です。

●シート防水（保証期間 10年）

主にベランダ・バルコニーや廊下、屋上の床に施す、耐水性だけでなく紫外線や熱に強い
塩化ビニールシートを用いた工事です。

●アスファルトシート防水（保証期間 10年）

主に屋上に施す、アスファルト製のシートを敷き、強度や断熱性も高める防水工事です。

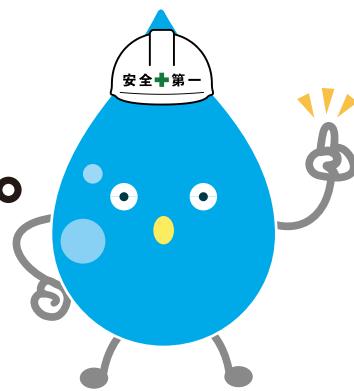
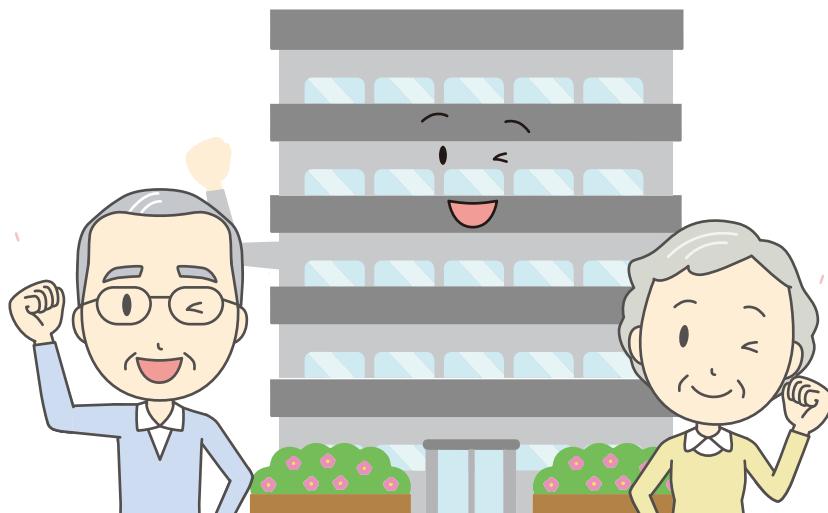
●ウレタン防水（保証期間 10年）

主に屋上に施す、弾力性もあり、狭小部や複雑な形状をした場所にも継ぎ目のない完全な
防水膜を形成できる工事です。

⑥漏水止まる

建物を長く快適に保ち、資産価値を維持するためにも、
定期点検や大規模修繕工事はとても大切です。

- ・建物が健全に維持されます。
- ・建物の資産価値を高めます。
- ・無駄な修繕費用が発生しません。



自慢の建物を創る
Dman
株式会社 ディーマン
<https://www.dman.co.jp>

☎ 06-6476-5666
(受付時間 平日 9:00~17:00)

まずはお電話、メールでお問い合わせ下さい!